

8月の大雨の被災地に、 募金・支援金計158万円を送金しました。

2021年8月9日から降り始めた大雨は、青森県を含む全国各地に甚大な被害を及ぼしました。このたびの大雨被害により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

コープあおもりは12月2日までに、2021年8月の大雨で被災された方々を支援するために行った募金に、コープあおもりからの支援金20万円を加えた計158万7,272円を、青森県及び日本生活協同組合連合会（日本生協連）が開設するそれぞれの口座に送金しました。

青森県に送金する募金（962,403円）は、青森県に設置される義援金配分委員会により配分が決定され、市町村を通じて被災された方々に届けられます。

日本生協連に送金する募金（624,869円）の配分は同会が行い、義援金として被災された方々へ届けられる他、支援金として被災地支援のための活動等に活用されます。

募金活動は8月19日からコープあおもりの県内4つの店舗と宅配事業の利用者を対象に実施し、11月までに138万7,272円が寄せられました。

多くの組合員の皆様からの多大な協力をいただき誠にありがとうございます。

（1） 青森県が受け付ける 「令和3年8月大雨災害青森県義援金」

- ・募金 862,403 円＋支援金 100,000 円 合計 962,403 円
- ・義援金は、青森県に設置される義援金配分委員会により配分が決定され、市町村を通じて被災された方々に届けられます。

（2） 日本生協連が開設する 「2021年8月大雨災害支援募金」

- ・募金 524,869 円＋支援金 100,000 円 合計 624,869 円
- ・寄せられた募金は日本生協連を通じて、義援金として被災された方々へ届けられる他、支援金として被災地支援のための活動等に活用されます。
- ・募金の配分は、全国の被害の大きかった自治体（長野県、広島県、福岡県、佐賀県、長崎県）等を対象に日本生協連で行います。募金の配分は原則として義援金への配分を基本とし、被災地で生活支援等の活動を行う民間団体等への支援金は必要に応じて配分します。



店舗に設置された募金箱。



募金のほか、災害発生時には、風間浦村への支援物資提供を2度行いました。



はばたき トピックス ～1月号～

4地域で、コープあおもりのわいわいコープのつどいを開催しました。はばたきでは、弘前地域の大鰐こぶ委員会と、五所川原地域のみなみこぶ委員会が開催したつどいの様子をご紹介します。このほかにもつどいが開催されています。コープあおもりHPで紹介していますのでご覧ください。

弘前地域 大鰐こぶ委員会 ○産直農産品と食品の安全・安心の取り組みを 詳しく知ることができました

11月16日(火)、大鰐中央公民館で大鰐こぶ委員会がわいわいコープのつどいを開催しました。コープあおもりの産直農産品と食品の安全・安心の取り組みについて、しおりやパンフレットで詳しく学習し、クイズで確認しました。時折、委員さんから資料にはない、知識や時代的な背景などの話があり、参加者は前のめりになって聞いていました。次に、青森県の郷土料理ビンゴで楽しみながら、青森県の郷土料理について知ることができました。



郷土料理ビンゴでは、ビンゴが揃った順に参加者へコープのお菓子をプレゼントしました。



五所川原地域 みなみこぶ委員会 ○押し花を使って クリスマスツリーを作りました

11月22日(月)、五所川原事務所で、みなみこぶ委員会がわいわいコープのつどいを開催しました。

コープあおもりの産直農産品と食品の安全・安心の取り組みについて学習した後、委員さんが手作りの押し花の飾りを使って、クリスマスツリーを作りました。参加者は飾りをピンセットで慎重に配置しながら作品を作りました。飾りは同じでも、参加者それぞれの個性が出る作品ができました。



ツリー本体はシロタエギク、土台はタケノコの皮、サンタやソリまで押し花でした。



トピックスでは、各地域で実施されたイベント・つどいの一部を掲載しています。上記のイベント以外についてはホームページでご覧になることができます。また、今後のつどい・イベントについては、宅配事業からのお知らせやチラシ、ホームページ上のカレンダーをご覧ください。